

福祉職員
地域活動団体等

のための

出張講座!!

申込フォーム



お仕事や地域での活動に役立つ講座を
開催しませんか

無料

認定・特定看護師が皆様の職場で講義・実技指導等のサポートを行います！
裏面に参考テーマ一覧がありますので参考にしてください。
申込はこちらからお願いいたします。

対象

川崎市内の高齢・障害・児童福祉施設、その他地域活動団体等

- *開催会場の確保をお願いします。
- *開催に必要な機材(PCやプロジェクター等)や当日資料の準備をお願いします。

申込方法

上記申込フォームまたは川崎市福祉人材バンクホームページの申込専用フォームから、また、下記にご記入の上FAXでもお申込みができます。

※ より多くの方に活用してもらうため、同一施設での開催は、年度内1回までとさせていただきます。

また、講師の都合等により調整が難しい場合は、お断りすることもあります。

FAX申込書 (FAX番号044-739-8740)

【事業所称】/ 担当者お名前	(フリガナ)		
住所	〒		
電話番号	FAX番号		
メールアドレス			
希望日時をご記入ください	第1希望	年 月 日	: ~ :
	第2希望	年 月 日	: ~ :
希望の講義テーマ (一覧からご希望の場合は番号をご記入ください 例 A-①)			
看護師さんから直接教えてもらいたいことをご記入ください			

〈主催〉社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 〈協力〉川崎市立井田病院 川崎市立川崎病院

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

川崎市福祉人材バンク

申込み・
お問合せ

TEL

044-739-8726

FAX

044-739-8740

住所

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター5階

川崎市福祉人材バンクHP

<https://kawasaki-jinzaibank.jp/>

(参考)講座テーマ一覧

領域	テーマ
A 老年看護	①高齢者特有の健康問題とアセスメント ②人生の最終段階に備える 意思決定支援 ③ACP 支援のあり方
B 皮膚・排泄ケア	①ストーマ初級編(ストーマ装具交換の手順、漏れた時の対応) ②ストーマ中級編(合併症、ストーマ周囲皮膚トラブルへの対応) ③ストーマ上級編(皮膚トラブルに対する原因への対応、装具選択のアセスメント) ④創傷ケア(褥瘡ケア)足にできる創傷とその対処方法 ⑤高齢者のスキンケア ⑥排泄ケア(オムツの機能と当て方、下痢・便秘へのケア) ⑦尿失禁(骨盤底筋体操) ⑧スキンケアってなに。予防と対策 ⑨最新の褥瘡ケア
C クリティカルケア・集中ケア・救急看護	①緊急時の対応(出血、窒息、その他など)や救急要請の目安 ②初動が大切！現場でできる心肺蘇生(施設 Ver、病院 Ver) ③熱中症の初期対応(救急車を呼ぶか迷ったら)④災害大国なら知っておきたい災害対応の基本 ⑤AED の使い方 ⑥応急処置 ⑦ファーストエイド ⑧エコノミー症候群(災害看護)⑨災害時の栄養 ⑩バイタルサインのいろは ⑪ROM ⑫口腔ケアで肺炎予防 ⑬人工呼吸器ケア(人工呼吸器患者の観察ポイント) ⑭吸引 ⑮離床(離床の対象患者・離床のタイミング・注意点など) ⑯バイタルサイン ⑰急変を防ぐ観察ポイント ⑱フィジカルアセスメント(日常観察) ⑲いつもと違うを大切に
D 摂食嚥下障害看護	①食事介助の基本 ②嚥下障害のある方への食事介助 ③窒息/誤嚥対策 ④嚥下障害のある患者さんへの口腔ケアについて(知識と技術) ⑤誤嚥性肺炎予防につながるケア ⑥オーラルフレイル ⑦ポジショニング ⑧高齢者の食支援
E 感染管理	①手洗いについて(流水・石鹸、アルコール消毒の演習) ②個人防護具の着脱方法(手袋・エプロンなどの着脱演習) ③嘔吐物の処理(ノウイルスを想定した処理演習) ④感染症別の対策(季節性インフルエンザなど) ⑤施設内ラウンド(各施設の環境改善策を一緒に考えます)
F 緩和ケア	①それぞれの場所での ACP のすすめかた(施設 Ver、在宅 Ver、対象に合わせて) ②より良い看取りまでの看護師の役割(施設 Ver、在宅 Ver、対象に合わせて) ③緩和ケアってどんなケア - 症状緩和、心理的サポートなど ④告知後の患者さんにどう関ればよいのか？(コミュニケーション技法を用いて) ⑤アピアランスケア(外見のケア)と社会的・精神的支援
G がん性疼痛看護	①痛みのマネジメント
H がん薬物療法看護	①押さえておきたい抗がん剤治療のきほん ②抗がん剤の血管外漏出時の対応 ③抗がん剤の曝露対策
I 認知症看護	①軽度認知障害(MCI)予防 ②抗アミロイド B 治療薬(レケンビ・ケサンラ)意思決定支援 ③認知症看護(ケアの基本) ④認知症看護と家族看護認知症看護のアセスメント方法 ⑤認知症看護のアセスメント方法 ⑥身体的拘束を減らすために出来る看護(身体的拘束最小化の取り組み) ⑦自由形式での「認知症なんでも相談会」「症例検討会」その他 ⑧「認知症かもしれない…」どのタイミングで受診したらいいの？ ⑨せん妄予防 ⑩コミュニケーションの工夫 ⑪心地よいケア ⑫認知症患者の退院支援 ⑬認知症の生活上の予防
J 精神科看護	①心の健康について(ストレスとストレス反応) ②感情のコントロールについて(アンガーマネジメント)③クライシスプランについて
K 糖尿病看護	①糖尿病って？(1型・2型・妊娠期・その他)病態～治療まで ②糖尿病患者さんへの関わり方や看護 ③患者さんと一緒に行うフットケア ④糖尿病治療の最前線(注射・内服・インスリンポンプ・リブレ) ⑤糖尿病をもつ高齢者への低血糖 ⑥糖尿病をもつ認知症高齢者へのセルフケア支援(自己血糖測定、インシュリン注射、GLP-1製剤注射など) ⑦血糖パターンマネジメント ⑧予防的フットケア(爪切り、保湿)
L 手術看護	①手術看護の基本 ②ロボット手術の紹介(最新の手術の紹介)③病棟との連携(術直後の観察ポイント) ④オペ看護師の視点(術中)
M 小児救急看護 N 新生児集中ケア	①子どもによくある疾患(症状)とホームケア ②成長・発達から考える事故予防 ③子どもの虐待対応 ④新生児の観察(異常のサイン) ⑤入院となった赤ちゃんのご家族の気持ちと看護 ⑥産院や地域との連携について
O 在宅看護	①健康管理や日常生活支援:利用者の生活全体をみて、ケアに繋げる(例えば:誤嚥を繰り返す患者さんの口腔ケアやポジショニングや食形態の検討) ②セルフケアと自立支援の視点(予防的視点)を持ったケアの提供(転倒、転落、排せつケア、骨折、誤嚥、窒息など)
P 透析看護	①透析ってなに。透析治療の実際 ②腎不全といわれて注意すること ③塩分制限の必要性④透析患者の関わり
Q がん看護	①看護師同士のケアリングについて ②未成年の子どもがいるがん患者・家族ケア ③治療と仕事の両立
R がん放射線	①放射線療法の基本